

こんどもギャンブル場

周辺自治会や市民ら反対運動

彦根で 場外 舟券・車券

15年前に場外馬券売場が計画され、反対運動から進出断念となった名神彦根インター横の5畝の土地に、今度は場外舟券・車券売場が計画されています。昨年5月には中島一市長が業者に「設置同意書」を提出していたことが今月になってわかり、住民団体などが、市長に同意書の撤回を求めたり、市議会に『歴史と文化のまち』を『ギ

ャンブルのまち』にするな」と設置反対を請願しています。

同意書撤回を求めているのは、近隣4自治会で作る「場外舟券・車券売場建設に反対する自治会連絡協議会」、市民団体の「場外舟券・車券売場建設に反対する会」と正法寺町自治会。

中島市長は昨年6月の市議会で、「県と開発事業者が協議を行うための同意」と答弁していましたが、住民による情報公開請求で「同意書」の文面が「設置に同意」となっていたことが発覚。「同意書」が国の設置許可申請に提出されると思われることから撤回を求めているものです。